

災害に備えよう！ 9月1日は防災の日

問い合わせ▶防災安全対策課☎(888)5434

防災対策は日頃から！

災害はいつ発生するか分かりません。生き抜くために最低限必要なものは何かを考え、3～7日分を目安に備蓄しましょう。

避難所では必要な物資がすぐに届くとは限りません。薬など「1日でも欠かせないもの、がある場合は、最低3日分は予備を用意してください。」

災害情報をメールで送信する



「防災ネットあきた」にご登録ください！

災害が発生する恐れがある場合は、事前の情報収集と迅速な避難が大切です。また、どんな時に避難が必要なのか、きちんと知っておくことが大切です。

「防災ネットあきた」は、秋田市の災害情報(大雨、竜巻、地震、津波、土砂崩れなど)や、避難情報(避難勧告など)が、登録されたEメールアドレスに配信されるシステムです。

登録は、「防災ネットあきた」のホームページまたは右記のコードからどうぞ。
<http://www.bousai-mail.jp/akita/>



「防災ネットあきた」は、秋田市以外のかたも登録できます。メールでのやりとりには慣れなかつたや、携帯電話・パソコンがないかたでも、県外に離れてお住まいのご家族が登録し、情報を伝えることもできますので、ぜひご利用ください。

8月28日(金)に 秋田市総合防災訓練を実施

今年は参加者を限定し、避難所での感染症対策に絞った内容で行い、例年のような大規模な訓練は実施しません。

町内会などの防災訓練で、感染症対策について知りたい場合は、個別に防災安全対策課へご相談ください。



左の写真は、災害時に備え、感染症対策も考慮に入れた避難所を仮設し、必要なスペースやテントの組み立て方などを市職員同士で確認したときの様子

見直そう！

新型コロナウイルス対策

災害時の避難行動

新型コロナウイルスの影響も踏まえ、事前の備えや避難所の過ごし方など、家族や身近な人と話し合っておきましょう。

▶▶▶非常持ち出し袋に追加！

「マスク」「体温計」「除菌シート」



▶▶▶避難所への密集を避けるため、

親戚・友人・知人宅への避難も検討しましょう

▶▶▶避難所では「密閉」「密集」「密接」の

3つの密を避けましょう

▶▶▶非常持ち出し袋の中身を再チェック！◀◀◀

自分に必要なもの、しっかり入っていますか？

この機会に改めて確認しましょう！

★貴重品

- 印鑑(三文判) 現金(小銭を多めに)
- 保険証などの写し

★あると便利なもの

- 懐中電灯 軍手 タオル
- 乾電池(モバイルバッテリーなど)
- マスク 体温計
- 除菌シート ポリ袋
- スリッパ
- 携帯ラジオ



★必要に応じて

準備しておきましょう

- 筆記用具 救急セット
- 食料(アレルギー食など)
- 常備薬(お薬手帳の写しも)
- 予備の眼鏡

チェック！
チェック！



*上記は参考例です。必要に応じた対応をお願いします。